



11月



特別養護老人ホーム庄栄エルダーセンター

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
TEL 072-631-5151 FAX 072-631-5141

高槻エルダーセンター

〒569-0811 大阪府高槻市東五百住町2丁目4-32
TEL 072-690-5151 FAX 072-690-5141

地域密着型デイサービスセンター 未来

〒567-0823 大阪府茨木市寺田町8-20
ピアハイツ幸1階
TEL 072-635-8484 FAX 072-635-8451

三島・庄栄地域包括支援センター

〒567-0023 大阪府茨木市西河原2丁目17-4
TEL 072-631-5566 FAX 072-631-5555

太田・西河原地域包括支援センター

〒567-0018 大阪府茨木市太田1丁目17-20
TEL 072-631-5200 FAX 072-631-5222

東・白川地域包括支援センター

〒567-0806 大阪府茨木市鮎川1丁目6-4
TEL 072-636-8686 FAX 072-636-8687

いきいきネット相談支援センターエルダー

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
CSW 専用携帯 080-8946-3999
FAX 072-631-5141

茨木市福井多世代交流センター

〒567-0062 大阪府茨木市東福井2丁目23-22
TEL 072-643-1300 FAX 072-643-1300

**大阪府指定住宅確保要配慮者居住支援法人
社会福祉法人 秀幸福社会**

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35
TEL 072-631-5151 FAX 072-631-5141

相談支援センター ひまわり(茨木市指定事業所)

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
TEL 072-626-3310 FAX 072-626-3340

相談支援センター ひまわり(茨木市委託)

〒567-0806 大阪府茨木市西河原2丁目17-4
TEL 072-631-5588

放課後等デイサービス ひまわり

〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目13-27
TEL 072-623-5511 FAX 072-623-5550

放課後等デイサービス フォルテひまわり

〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目7-27
ピアフォルテ102・103
TEL 072-622-6081 FAX 072-622-6082

茨木市地域活動支援センターⅢ型 ひまわりの杜

〒567-0022 大阪府茨木市三島町1-10
TEL 072-625-8070 FAX 072-625-8071

認定こども園 ちとせ學院

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35
TEL 072-626-2191 FAX 072-626-2192

認定こども園 ちとせ學院 めぐみの森

〒567-0814 大阪府茨木市戸伏町13-35
TEL 072-626-1606 FAX 072-626-3164

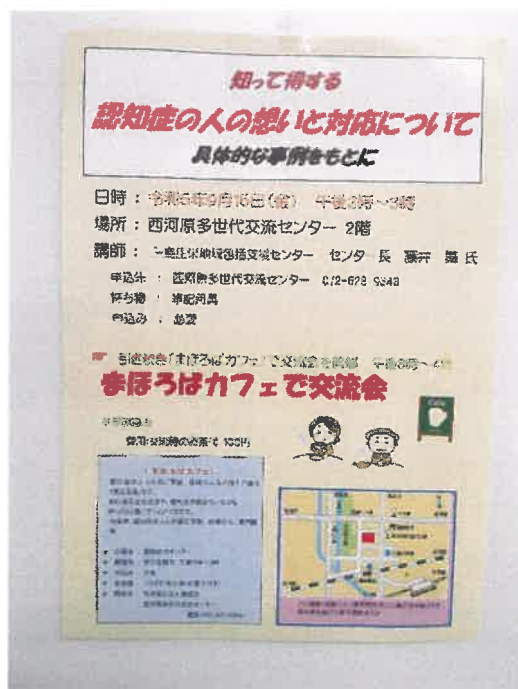
認定こども園 ちとせ學院 Due 南茨木

〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西1丁目10-31
TEL 072-638-9191 FAX 072-638-9192

保育所 ちとせ學院 Tre 保育園

〒567-0855 大阪府茨木市新和町21-21
TEL 072-635-1200 FAX 072-635-1201

三島・庄栄地域包括支援センターです！



令和5年9月15日（金）14:00～15:00
に「まほろばカフェ」にて、認知症の人の
想いと対応について、お話をさせてい
ただきました。

内容は、具体的事例をもとに認知症は
身近な疾患であり、重度になっても
その人の感性は失われることはないこ
と、対応の仕方ですぐやかに生活でき
ることも多いことを知っていただけま
した。ボランティアの方を含め18名の方
が参加していただき、とても熱心にお話
を聞いて下さいました。

〈まほろばカフェ〉とは

認知症の人やそのご家族、地域の人など誰もが集う「憩える場所」
です。

参加者同士の交流や、情報交換を行いながらゆっくりと過ごすこと
ができます。

参加者：認知症の人と介護者家族、地域の人、専門職等

応援者：認知症サポーター

開催日：第三金曜日 午後2時～3時

申込込み：不要

参加費：100円（飲み物・お菓子付き）

場所：西河原多世代交流センター2階

電話（072-623-9343）



庄栄エルダーホームヘルプステーション

令和5年11月

いつもご利用ありがとうございます。

ヘルプステーション 10月の勉強会は
全員集合で、車いす移乗、車いす介助
利用者様への声かけの研修会を行いました。
ヘルパーさんは、利用者宅での介助になります。
施設の広いスペースとは違う所での
支援になりますので、車椅子の移動の工夫な
ども身につけました。



訪問したヘルパーの笑顔 優しい雰囲気
優しい声かけにより 利用者様が
一日気持ちよく過ごせるようになれば
いいな～と思い、車椅子介助に加えて接遇の
研修も行いました。



🌸🌸🌸🌸 新人紹介 🌸🌸🌸🌸

登録ヘルパーさんが3名登録されました。

新しいヘルパーさんが訪問するかもしれません！！

よろしくお祈りします～！

登録ヘルパーさん、まだまだ募集しています！！

お問い合わせは・・庄栄エルダーヘルプステーション

TEL:072-631-5151

サービス提供責任者・

杉浦・園山・高木・松尾・小林・宮崎・加藤

診療室



11月9日は「119番の日」



病気や火事の時に電話をする「119番」ですが、「何を聞かれるの、何を答えたらいいの」「こんなことで電話をしてもいいの」と不安になりませんか？もしもの時の為に「119番」について少しお話しします。

「119番の日」は、1987年（昭和62年）に自治体消防発足40周年を記念し、国民の消防全般に対する正しい知識と認識を深め、住民の防災意識の高揚を図ることを目的として制定されました。

実は、1926年（大正15年）の救急番号は「112番」でした。当時はダイヤル式の黒電話でしたが、かけ間違いや電氣的な誤接続が多かったため、翌年に「119番」に変更されました。ダイヤルを回す時間が長い「9」を回すことで落ち着いて話ができるという理由もありました。



119番ではこのような事を尋ねられます

指令員の方が必要なことを順番に質問されますので落ち着いて答えましょう。

＜救急の場合＞	
東京消防庁	通報者
消防庁です。火事ですか、救急ですか。	救急です。
救急車が向かう住所を教えてください。	〇区〇町〇丁目〇番〇号 〇〇マンション〇号室です。
どうしましたか。	（例）父が突然倒れて、意識がありません。 （誰がどうしたのかを伝えてください。）
名前を教えてください。 （場合によって、電話番号を聞きます。）	〇〇です。（通報者の名前） （電話番号は、〇〇〇〇-〇〇〇〇）
わかりました、救急隊向かいます。	

＜火災の通報例＞	
東京消防庁	通報者
消防庁です。火事ですか、救急ですか。	火事です。
消防車が向かう住所を教えてください。	〇区〇町〇丁目〇番〇号 〇〇マンション〇号室です。
何が燃えていますか。	（例）リビングのストーブが燃えています。 （何が燃えているか具体的に伝えてください）
わかりました、消防隊向かいます。	

東京消防庁電子学習室 ～やってみよう～119番通報の仕方～

救急車を呼ぶか迷ったら#7119

医師や看護師等が相談内容に応じ、救急出動や受診可能な病院等のアドバイスを受けることができます。





『庄春日神社 **秋の例祭**に
参加しました！(体験レポート)』

10月15日(日)晴天のもと、庄1丁目に
あります「庄春日神社」の秋の例祭に CSW
神野が参加しました。担当地区とは異なり
ますが、普段より「地域づくり」を業務とし
ているため、『祭りで地域をつなげる』
というキーワードで実体験しました。そのレポートをさせていただきます。



大事なこと…

- ① 運営にあたって、それぞれの役割を責任をもって遂行すること。
- ② 老若男女問わず、みんなが楽しく参加できる雰囲気をつくること。
- ③ 子ども達にも体験してもらい、文化を伝承すること。
- ④ 参加者相互がいろいろな話を交わして、相互理解をして一丸となること。

などなど、当たり前であったことが
希薄になりつつある今だからこそ守り
続けたいものです。



～ **介護士・介護助手 募集中！！** ～

「短時間でも出来る仕事ないかなあ～」

「以前に介護の仕事をしてたけど、辞めてから年数が経っているしなあ～」
「年齢もそこそこいっているし、資格も無いし、体力にも自信がないけど…」

あります！！ 介護現場のお仕事

- ・ピンポイント(短時間)のできる、周辺業務(無資格でも出来る業務)。
- ・「こういうことがしたい！」希望をお聞きして、業務内容、日数、時間帯を設定。

資格取得支援制度あり！ その他、なんでもご相談ください

まずは、ご連絡ください！

連絡先:庄栄エルダーセンター (担当:神野) 携帯:080-8946-3999 迄

● 法人理念 ●

社会福祉法人 秀幸福社会は多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が尊厳を保持しつつ心身ともに健やかに育成され、又その有する能力に応じた自立した日常生活を地域社会において営む事が出来るよう支援することを目的としています。

● 運営目標 ●

- I 心が美しい人間になろう。
- II ひとり一人がみんなの命のぬくもりを大切にしよう。
- III やる気、本気で精一杯力を出し合おう。

● 施設運営方針 ●

- I 施設の使命
老人福祉施設庄栄エルダーセンターは、地域社会の支持を受け、開かれた施設として高齢者が地域社会の中で安心して生活を送ることができる、拠点施設となる事を使命とします。
- II 利用者の生活の質の向上
老人福祉施設は尊厳を持って、利用者の個別ニーズに対応した自己決定を基盤とする自立支援をすると共に、優しさあふれた明るい施設作りを目指します。
- III 職員の質の向上と専門性の向上
老人福祉施設の職員は常に質の高いサービスができるよう外部、内部研修に力を入れ円滑な人間関係の下『知識』『知恵』のあるケースを提供することを目的とします。
- IV 地域福祉の向上
庄栄エルダーセンターは交通の利便性、人口密集地区にある施設として、施設、家族、地域の『きずな』を重視し、福祉サービスの発信基地、ボランティア活動の拠点となり、保健、医療機関との連携を密にして、地域の福祉の向上に努めます。